

マイクロホン音響特性検査装置

QAT-01

マイクロホン音響特性検査装置は、各種マイクロホンの音響特性検査に用いるもので音響特性の確認の他、規格設定を行う事により合否判定等が容易に行えます。測定結果を CSV 形式にてファイル保存、測定波形の印刷も可能です。

測定項目は、感度測定、f 特測定（最大5種）、ノイズ測定、ポーラパターン測定（最大10種）からなり、計測時にカスタマイズする事が可能です。

保存した CSV ファイルは専用ソフト「検査データビューア」アプリケーションで波形展開表示（印刷）が可能です。

概略機能

- A) 測定方法選択（メモリ法・並置法設定）
- B) 測定条件1設定（FFTモード・連続SWEEPモード）
- C) 測定条件2設定（音圧一定モード・電圧一定モード）
- D) 測定項目（感度、f特（最大5）、ノイズ、ポーラパターン）
- E) 規格設定（感度、アロワンス、ポイント、レベル差、ノイズ）
- F) CSV ファイル保存
- G) 印刷機能、他

機器構成

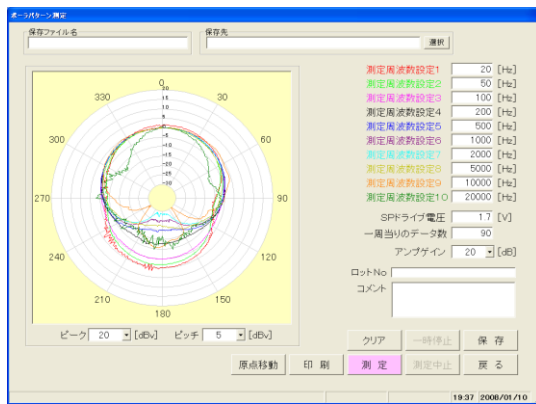
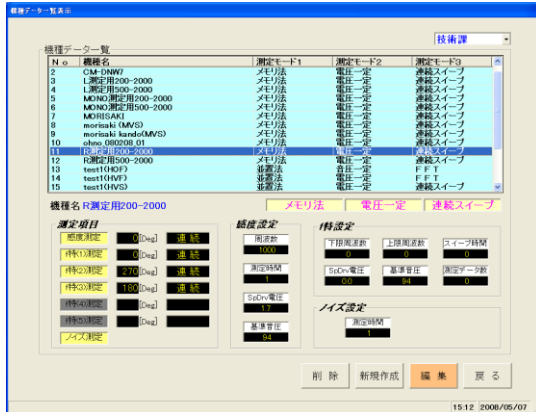
デスクトップPC	Windows XP 搭載機 (PM 制御、 GPIB、 AD 拡張 PCI ボード)
発信器	WF1943B マルチファンクションシンセサイザー (NF 回路設計)
ノイズメータ	M2174 ノイズメータ (NF 回路設計)
プリアンプ電源	SA-915D1
プリアンプ	SA-400F3 NF 回路設計+九州計測器製
スピーカアンプ	九州計測器製 QAT-01A

機器仕様

- A) スピーカーアンプ
- | | |
|---------|-------------------------|
| 最大出力レベル | 10Vrms |
| S/N | 60db 以上 (20Hz~110kHz) |
| 周波数特性 | ±0.5db 以内 (20Hz~200kHz) |
- B) プリアンプ仕様
- | | |
|-------|---------------------------|
| 周波数特性 | 20Hz~200kHz (+0.5db~-3db) |
| 入力形式 | 差動入力 (100kΩ) |
| 電圧利得 | 40db±0.5db (at1kHz) |
- C) ノイズ測定
- ノイズ測定器 (M2174) と超低雑音差動増幅器 (SA-400F3A) を利用し、ノイズレベル-130db 以上実現

測定は、ハード部のみ 200kHz 対応、解析ソフトの周波数帯域 20Hz~20kHz にて対応

画面表示例



装置写真



九州計測器株式会社

〒812-0015 福岡市博多区山王1丁目6-18
 TEL 092-441-3200 FAX 092-441-3264
<http://www.qk-net.co.jp>